

# 総合教育会議（第2回）会議録

1 開 会 年 月 日	平成30年11月26日（月） 午後5時
2 場 所	笠岡市役所 市長室
3 出席委員等の氏名	笠岡市：市長 小林嘉文 教育委員会：教育長 岡田達也 教育委員 三谷信恵, 石井啓弐, 藤谷幸弘, 山下敬広
4 欠席委員等の氏名	なし
5 会議に出席した者の職・氏名	こども部長 福尾雅俊, こども育成課長 松尾千鶴 教育部長 井上洋一, 教育総務課長 黒田英樹
6 議事案件及び会議の概要	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶 小林市長 岡田教育長</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 幼保再編計画見直し（案）について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 現在及び来年度（H31年度）入園の園児の卒園を保証 理由：就園児の途中転園に伴う園児及び保護者の不安や精神的負担の解消</li> <li>2 中央エリアの笠岡西中学校区にこども園を追加配置し、中央エリアにこども園を2園配置（素案では富岡幼稚園のこども園化のみ） 理由：第7次総合計画の駅周辺活性化促進と再編による周辺部からの就園需要の高まり</li> <li>3 島しょ部エリアの受入れ施設を港からの立地を考慮して配置 理由：島しょ部エリアの幼稚園等が休園・廃園されるため</li> <li>4 富岡幼稚園のこども園化を1年遅らせ、H34年度とする（素案はH33年度） 理由：H31～33年度に岡山県公立幼稚園・こども園研究会の実施園として指定を受けており、H33年度に会場となるため</li> <li>5 全体的に再編スケジュールを先に延ばす 理由：H32年度開園の（仮称）神島認定こども園での実績に基づき、不安解消は図るとともに移行への理解を促進するため</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修正案でパブリックコメントの主なものに応じて、保護者が納得するのであれば良いと思う。</li> <li>・利用者の理解を得る事が一番大切。全体的に再編スケジュールを延ばすことは納得を得るのに有効</li> <li>・今の幼稚園教育が良いと思っている保護者・地域住民に対して認定こども園のメリット・デメリットが伝えきれていない感があり、このことが問題。</li> <li>・12月末までにパブコメに対する意見を回答。来年3月末までには素案を見直した計画を発表。</li> <li>・卒園保証に関連して、H33年度に入園した年少児が年中・年長となるH34・35年度の入園児は途中転園を前提で募集する。</li> </ul> <p>(2) 平成31年度当初予算（教育関係）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の空調施設整備は当初 H32 年度完了を計画していたが、最近の猛暑を考慮し H31 年度完了となるよう計画を見直した。</li> <li>・トイレの洋式化は H29 年度末時点では約 42%、当面 50%を目指すこととしている。来年度は中央小の体育館のトイレを国庫補助を受けて改修予定のため大きく予算が膨らんでいる。</li> <li>・ICT 機器の更新として新学習指導要領に基づき、3 クラスに 40 台の割合でタブレットを整備予定。</li> <li>・教員業務アシスタントを来年度も 5 名増員（計 10 名配置）。計画では H32 年度まで増員予定。</li> <li>・財源問題はあるが、子育て支援・教育に厚く予算配分して「笠岡に来ればしっかりと教育してくれる。」と PR していきたい。</li> </ul>

(3) 旧学校給食センター及び旧大島東小学校の解体工事について

- ・旧学校給食センター跡地には平成33年度（1年延期してH34年度）を目途に富岡認定こども園を開設する方向で計画しており、平成31年度当初予算で解体工事費を要求している。
- ・旧大島東小学校解体工事については、平成30年中に地元からの利用計画の提出を求めている、今週末にも再度地元と協議予定。平成31年度当初予算で解体工事費を要求だけはしている。
- ・サウンディング調査といった利用提案を求めるようなことをすべき。⇨地元は残して欲しいがやり方が分からないのが実情。活用策を公募して良いか地元が判断してからにしてほしい。
- ・未耐震の建物を譲渡するのか。⇨地元も了解の上で利用を検討している。引受は地元が利活用したい団体かは未検討。
- ・管理棟の底地に民有地があり市は賃料を支払っているため、その部分は負担してもらう必要がある。⇨所有者は地元の方なので、どう折り合いをつけるか民地の処理の話もしている。

(4) 50メートルプールについて

- ・H31年度当初予算に撤去費を要求済み。
- ・撤去後は駐車場にも使えるような更地になる予定。
- ・笠岡運動公園アンケートを実施。集計結果を議会（総務文教委員会）に報告予定。  
⇒50メートルプールはあった方が良いとの意見が37%、体育協会やスポーツ委員と協議し今後の計画を立てていく予定。
- ・1年に40日間程度、1日10数名の利用しか無い50メートルプールよりは365日利用できる多目的グラウンドが良い。
- ・安全確保のため、まずは撤去の方向で。

4 その他  
なし

4 閉会年月日

平成30年11月26日（月） 午後6時40分

上記会議のてんまつを記録し、関係図書を添付して、その相違のないことを証するため、署名押印します。

平成31年 3月12日

笠岡市長 小林嘉文 

教育長 岡田達也 

教育委員 三谷信恵 

教育委員 石井啓弐 

教育委員 藤谷幸弘 

教育委員 山下敬広 